

ファンド基準価額の下落について

2013年4月17日

当社公募投信のうち、以下のファンドの基準価額が5%以上下落していますのでお知らせいたします。

回数コード	4月16日 下落率5%以上のファンド	基準価額	前日比	前日比騰落率
3124	世界レアメタル関連株ファンド	6,021 円	-454 円	-7.0%
3099	ダイワ・ブラジル株式ファンド	6,093 円	-411 円	-6.3%
3111	ブラジル株式オープン	13,877 円	-935 円	-6.3%
4759	ダイワ・ブラジル株式オープン ーリオの風ー	6,852 円	-449 円	-6.1%
3115	ブラジル・インフラ関連株ファンド	9,887 円	-589 円	-5.6%
4785	ダイワ・ラテンアメリカ株式ファンド	9,274 円	-535 円	-5.5%
4778	ダイワ・ロシア株ファンド	7,796 円	-411 円	-5.0%

※前日比騰落率は収益分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして修正した価額の騰落率です。

◆以下に主な基準価額変動要因となった市況環境について掲載します。

【資源関連株式市況について】

4月15日(現地)のレアメタルを含む資源関連株式は、MSCI World Material指数で▲3.6%となりました。中国経済の成長鈍化や投資家心理の悪化を受けて、幅広い金属商品が売られたことが下落要因となりました。特に、キプロスが保有する金の現金化に動いているという観測が出ていることで、主要金属である金が大幅な下落となったことが、金属商品の全般的な下落につながりました。

為替市場においても、投資家のリスク資産回避の動きの影響を受け、豪ドル、米ドル安が進んだことから、基準価額の下落幅が拡大する結果となりました。(各通貨の対円での変化率については【為替市況】をご参照ください。)

【ブラジル株式市況について】

4月15日(現地)のブラジル株式市場は、ボベスパ指数で▲3.7%となりました。米国と中国において経済指標が下振れしたことから、両国の景気減速への懸念が高まったことに加え、ボストン・マラソンでの爆破事件も投資家心理の悪化につながり、ブラジル株式市場は調整しました。特に、国際商品市況の下落とともに、指数ウェートの高いエネルギー、素材セクターが大きく値下がり、下げを主導しました。

為替市場においても投資家のリスク資産回避の動きの影響を受け、ブラジル・レアル安が進んだことから、基準価額の下落幅が拡大する結果となりました。(各通貨の対円での変化率については【為替市況】をご参照ください。)

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金を支払わない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

【ロシア株式市況について】

4月15日(現地)のロシア株式市場は、RTS指数(米ドル建)で▲2.8%となりました。中国のマクロ経済指標の悪化を受けて、ロシアから中国への資源関連の輸出が鈍化するとの懸念が高まったことで、素材セクター中心に下げを主導する展開となりました。

為替市場においても、原油価格の下落や投資家のリスク回避の動きを受けて、ロシア・ルーブルは対円、対米ドルともに軟調に推移しました。(各通貨の対円での変化率については【為替市況】をご参照ください。)

【為替市況】

対円相場	2013/4/15	2013/4/16	変化率
豪ドル	103.75	100.03	▲ 3.6%
ブラジル・レアル	50.08	48.38	▲ 3.4%
ロシア・ルーブル	3.18	3.08	▲ 3.1%
米ドル	98.64	96.83	▲ 1.8%

(出所)投資信託協会

以上

以下の記載は、金融商品取引法第37条により表示が義務付けられている事項です。お客さまが実際にご購入される個々のファンドに適用される費用やリスクとは内容が異なる場合がありますのでご注意ください。**ファンドにかかる費用の項目や料率等は販売会社や個々のファンドによって異なるため、費用の料率は大和投資信託が運用する一般的なファンドのうち、徴収するそれぞれの費用における最高料率を表示しております。**また、特定ファンドの取得をご希望の場合には、当該ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をあらかじめ、または同時にお渡しいたしますので必ずご覧いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

ファンドの費用について

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。			
投資者が直接的に負担する費用		投資者が信託財産で間接的に負担する費用	
購入時手数料	料率の上限は、 3.15% (税込) です。	運用管理費用 (信託報酬)	費用の料率の上限は、 年2.121% (税込) です。
換金手数料	料率の上限は、 1.26% (税込) です。	その他の費用・ 手数料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。 (その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。)
信託財産留保額	料率の上限は、 0.5% (税込) です。		
※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。 ※ファンドにより異なりますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。 ※くわしくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。			

投資リスクについて

ファンドは値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。また、新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。リスクの要因については、ファンドが投資する有価証券等により異なりますので、お申し込みにあたっては、ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

販売会社：**大和証券**
Daiwa Securities

商号等 大和証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会 日本証券業協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用：**大和投資信託**
Daiwa Asset Management

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第352号

加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会